

# 令和5年度 地域の元気応援事業 ふいかえい報告書



マスコットキャラクター  
あみくん



松阪市 企画振興部 地域づくり連携課

令和6年6月

はじめに

## 1. 地域の元気応援事業について

地域の元気応援事業は、住民自治協議会やNPO等の市民活動団体による地域の特性をいかした魅力ある活動を応援する事業です。下記2部門で募集・審査を行い、優れた事業提案に対して活動資金を交付します。

## 2. 部門紹介（令和5年度地域の元気応援事業 募集要項の内容）

### （A）地域力アップ部門

対象団体	住民自治協議会
部門の概要	単独の住民自治協議会または複数の住民自治協議会が共同で行う事業を対象に、地域計画等に基づき、地域の個性をいかし、地域が一体となって地域の課題解決に取り組んでもらうことを目的とした部門。
支援額	上限20万円（活動交付金に加算）※地域づくりスポンサー賞で加算あり

※地域づくりスポンサー賞とは？

企業が地域社会の発展に寄与していただくことを趣旨として、住民自治協議会が行う活動を応援する賞です。（A）部門の事業提案の内、付加価値のある優れた事業提案に対して賞が授与されます。賞を受けると、20万円を上限に交付金へ加算され、更なる事業の発展に活用することができます。

### （B）市民活動サポート部門

対象団体	松阪市内の地域づくりに寄与する、NPO等の市民活動団体（※）
部門の概要	NPO等の市民活動団体がおもつ多様なアイデアやスキルをいかした事業を実施することで、地域の活性化に役立ててもらうことを目的とした部門。
募集コース及び支援額	①地域活性コース：NPO等の市民活動団体が行う事業のコース 支援額：上限10万円（事業費の10分の9まで） ②地域連携コース：NPO等の市民活動団体が、住民自治協議会と連携したり住民自治協議会を支援したりして行う事業のコース ☆応募の際、関係する住民自治協議会の推薦が必要 支援額：上限15万円（事業費の10分の9まで）

※応募対象となる団体は、公共の利益や社会貢献を目的として主体的・自主的な取り組みを行う、5人以上で活動する団体です。法人格の有無は問いません。ただし、未成年者だけで構成する団体は対象外です。

# 令和5年度採択事業紹介

(地域力アップ部門)

※発表順

ページ	事業の名称／協議会・団体名	事業の紹介・PR	スポンサー賞
3	おいない宮前、移住子育て、全力応援事業	宮前で子育てを希望する移住者を、宮前地域が全力で応援します！	株式会社 三十三銀行
	宮前まちづくり協議会		
4	あざかGo!Go!フェスタ	イベントを通じ、世代間のふれあいと地域力の向上をめざします。	
	あざか住民自治協議会		
5	地域ボランティアによる見守り活動事業	見守り隊ボランティア活動します。	松阪新電力 株式会社
	松尾住民自治協議会		
6	“隣人の思いやる心と目線” 高齢者世帯の安心を創る！	“向こう三軒両隣”で「声かけ」「ゆるやかな見守り」を実践！	マックスバリュ東海 株式会社
	松ヶ崎住民自治協議会		

(市民活動サポート部門)

ページ	事業の名称／協議会・団体名	事業の紹介・PR	松阪市又は スポンサー企業
7	香肌小学校親子山村留学による飯高への移住促進事業	自然豊かで温かい地域の人々に囲まれて子育てができる香肌小学校を全国に発信します！	松阪市
	香肌小学校親子山村留学実行委員会		
8	三重県一のカヌーゲレンデ香肌峡の宝発掘・魅力発信	カヌースポーツの振興・普及を通じて素晴らしい景観を持つ櫛田川の魅力を発信します。	マックスバリュ東海 株式会社
	MCA松阪市カヌー協会		
9	あつまれ！全国からジュニア・ギタリスト	小学生～高校生対象の全国クラシックギターコンテストを行います！	松阪市
	松阪ギター音楽協会		
10	芸術で人と町を元気に！「音のまどい」	本居宣長が文化や芸術を愛したように、歴史ある桜松閣に集い小さな音楽会を開きます。	松阪新電力 株式会社
	音楽のアトリエ ムジカーノ		

<地域力アップ部門>

協議会名	宮前まちづくり協議会
事業名	おいない宮前、移住子育て、全力応援事業



<b>実施目的</b>			
<p>伝統ある小学校の存続と未来の元気な子供たちを地域で見守り育てるため、宮前まちづくり協議会ホームページを開設し移住希望者に向け地域情報発信をするとともに地域リーダーの掘り起こしと交流を図ります。</p>			
<b>事業報告</b>			
<p><b>【事業内容】</b>          子育て世代応援を発信するために宮前まちづくり協議会のホームページを作ろう          子育て世代の地域リーダーの掘り起こしをしよう          子育て世代の地域交流会を開催しよう</p> <p><b>【成果】</b>          8月末にホームページを開設し地域情報を発信しました。10月に「暮らし見学ツアー」と「こどもハッピーライブ」を宮前小学校で開催し県内外からたくさんの親子連れが来てくれました。また、3月には地域に住む子育て世代を招いたパネルディスカッション、大人と子どものワークショップ、地域交流会を地域活性化セミナーと同時開催し普段交流のない方々と意見交換をしました。</p>			
<b>活動について</b>			
<p><b>【実施して良かった点、苦労した点】</b>          コロナ禍で世代間交流が出来ない中、子育て世代の方の宮前まちづくり協議会に対する率直な意見が聞けて良かったが、いろいろな地域イベントと重複し参加者が予定より少なくなってしまった。</p> <p><b>【これからの活動】</b>          今回のイベント開催にスタッフとして参加してもらった方を中心に次年度からも「こどもハッピーライブ」などを開催したい。ホームページを充実し、移住希望者に向けて地域の魅力を発信していきたい。</p>			
総事業費	407,124円	連絡先	090-6577-1372（柳瀬）

<地域力アップ部門>

協議会名	あざか住民自治協議会
事業名	あざか Go! Go! フェスタ



<b>実施目的</b>			
<p>こども世代、若者世代、高齢者世代のふれあいと絆を深めるとともに、地域を活性化するための地域力を高めることを目標として、地域住民の多くが集える「あざかフェスティバル」と地域の自然や名所の良さを再確認する「ふれあいハイキング」を企画しました。地域の幼稚園・小学校と連携を取りながらこどもと親世代の参加を促し、世代を超えた連携を促進したいと考えて企画しました。</p>			
<b>事業報告</b>			
【事業内容】			
1.	第1ステージ（10月）	実施日 10月22日（日）	参加者 79名
【白米城ふれあいハイキング】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・登山道等の事前整備の実施</li> <li>・地域の自然、史蹟を観察しながら、白米城登山をめざす</li> </ul>			
2.	第2ステージ（11月）	実施日 11月19日（日）	参加者 266名
【あざかフェスティバル】 会場（阿坂小学校 グラウンド）			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「あざかふれあいマルシェ」「ふれあいゲーム・ニュースポーツ体験」「地場産品販売」「抽選会」</li> <li>・防災訓練を兼ねた防災体験ゲーム（バケツリレー・消火活動・簡易担架組み立て）、土嚢作り・水消火器体験、阿坂分団消防車展示、各部会の活動写真展あざかフォトライブラリー</li> </ul>			
【成果】			
<p>世代間のいっそうのふれあいと絆を深めるための手立てとして一応の成果は得たのではないでしょうか。</p>			
<b>活動について</b>			
【実施して良かった点、苦労した点】			
<p>「世代間のふれあいと地域力の向上をめざして！」を掲げて今後も活動していきたい。          苦労した点については、地域住民への、理解及び参画を丁寧に説明出来たかに、つきます。</p>			
【これからの活動】			
<p>阿坂地域の活性化を図るために老若男女みんなで楽しめるイベントを企画できたので、今後継続していきたい。</p>			
総事業費	319,897円	連絡先	0598-58-2645

<地域力アップ部門>

<b>協議会名</b>	松尾住民自治協議会
<b>事業名</b>	地域ボランティアによる見守り活動事業



<b>実施目的</b>			
子どもの不審者被害を抑制し、高齢者等の安心安全を目的として、地域の方々が子どもたちや高齢者を見守る地域の目を増やし、防犯・防災・交通事故の予防を目的とします。			
<b>事業報告</b>			
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼小児童、中高生徒の通園、通学時のあいさつの声掛けや交差点等での見守り活動。</li> <li>・ 散歩、ジョギング時の不審者や不審車両への注視</li> <li>・ 高齢者への声掛け、見守り等</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>見守り隊募集のチラシを作り、各自治会で募集して99人の方に登録していただきました。カナリヤイエローの名入りのジャンパーや帽子、反射タスキ、旗を配布しました。松尾地区内でたくさんの方が活動している様子を、見ることができ、活動意識の向上にも役立っていると思います。</p>			
<b>活動について</b>			
<p>【実施して良かった点、苦労した点】</p> <p>小学校の文化祭にて、紹介して頂いたので、ジャンパーを着ている人は見守り隊の人と、子どもたちに認識してもらい、気軽に声掛けできるようになりました。</p> <p>【これからの活動】</p> <p>見守り隊の募集の継続と、地域の安心安全のためのパトロール等を継続して行っていきたい。</p>			
<b>総事業費</b>	402,709 円	<b>連絡先</b>	0598-58-2648 (松尾地区コミュニティセンター)

<地域力アップ部門>

協議会名	松ヶ崎住民自治協議会
事業名	“隣人の思いやる心と目線” 高齢者世帯の安心を創る！



マスコットキャラクター  
あみくん



こども会議

<b>実施目的</b>			
となり人（びと）の目線で高齢者の安心を創る！：「声かけ・穏やかな見守り活動の推進」			
<b>事業報告</b>			
【事業内容】			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「となり人事業」の宣伝媒体として、松ヶ崎独自のマスコットキャラクターを募集。全国から32点の作品の応募があった。有識者による厳正な審査の結果、松ヶ崎小学校児童の原案が最優秀賞として選ばれ、三重県無形文化財指定のかんこ踊りをイメージした作品であり地元の特化したキャラクター（あみくん）ができあがった。</li> <li>2. また、子ども会議を開催し、小学校児童の住民自治協議会への関心度を測る事とマスコットキャラクターの活用方法についてアイデアを聴きとる場を設けた。</li> </ol>			
【成果】			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 松ヶ崎マスコットキャラクター誕生をポスター・チラシにより地域住民に情報発信した。</li> <li>2. チラシを42住民自治協議会に配布すると共に、福祉団体・開業医院・道の駅に掲示を依頼、更には松阪ケーブルテレビで放映されたこともあり、「あみくんをプリントしたTシャツを購入したい」との申し入れもあり人々の関心を高めることとなった。</li> <li>3. 子ども会議では、子ども達の豊かな意見・アイデアが出されるなど、住民自治協議会活動への関心を高める事ができた。</li> </ol>			
<b>活動について（実施して良かった点、苦労した点）</b>			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 住民自治協議会の名称が「固いイメージがある」とする声を受け、マスコットキャラクターを持つ事でソフトイメージ創出を図った。</li> <li>2. キャラクター募集については、SNS等を通して全国に発信したが、高額な金額を提示する事ができないことから、応募数に不安があったが、イラストレーターの方、多数の地元小学生から応募が寄せられた。</li> <li>3. 審査をお願いした有識者の方々には、（旅費程度で）快くお引き受けいただいた。</li> </ol>			
総事業費	462,089 円	連絡先	0598-51-5036

<市民活動サポート部門>

<b>団体名</b>	香肌小学校親子山村留学実行委員会
<b>事業名</b>	香肌小学校親子山村留学による飯高への移住促進事業



夏のオープンスクール 川遊び



秋のオープンスクール アマゴ食味

<b>実施目的</b>	
香肌小学校及び飯高地区での子育て環境の魅力を発信し、親子山村留学生を増やすことで、飯高地区への移住者転入を図る。	
<b>事業報告</b>	
<p><b>【事業内容】</b></p> <p>① オンライン説明会の開催 5月13日、6月27日、7月2日、11月1日、11月4日の計5回 参加者19組。</p> <p>② オープンスクールの開催 5月27日、7月26日、8月24日、11月25日の計4回 参加者10組37名。</p> <p>③ 体験入学 4組を受け入れ。</p> <p><b>【成果】</b> 4組5名の児童が令和6年4月より香肌小学校に転入しました。</p>	
<b>活動について</b>	
<p><b>【実施して良かった点、苦労した点】</b> Webを活用した発信により、幅広い地域の方に興味を持ってもらい、オンライン説明会やオープンスクールに参加してもらったことができた点。</p> <p><b>【これからの活動】</b> 継続的に香肌小学校の魅力を発信していくとともに、地域内での活動の周知に努め、空き家物件の発掘やリターン子育て世帯の流入を促すことを考えています。</p>	
<b>総事業費</b>	109,816円
<b>連絡先</b>	<a href="mailto:kahada.es.cs@gmail.com">kahada.es.cs@gmail.com</a> (代表E-mail)

<市民活動サポート部門>

<b>団体名</b>	MCA 松阪市カヌー協会
<b>事業名</b>	三重県一のカヌーゲレンデ香肌峡の宝発掘・魅力発信



<b>実施目的</b>			
① 素晴らしい景観を持つ櫛田川の魅力の発信      ② 子供たちの水遊びの復権      ③ カヌースポーツの振興・普及      ④ 飯高の魅力の発信と地域の振興			
<b>事業報告</b>			
<b>【事業内容】</b>			
① 河川敷や渓谷を散策出来る遊歩道整備      ② 小学校のカヌー教室を通して「ライフジャケットの正しい着用」を啓蒙      ③ カヌーツーリング大会を開催してきれいな櫛田川でカヌースポーツの振興・普及      ④ 「魚が泳ぐ清流櫛田川クリーン作戦」としてゴミ回収活動の実施      ⑤ 桜を植樹して景観を整備			
<b>【成果】</b>			
① 飯高道の駅のロックガーデンに多くの方が訪れるようになってきました。      ② ライフジャケットの関心が高まり正しく着用する人達が多くなってきました。      ③ きれいな櫛田川でカヌーをする人達が増えてきました。      ④ 櫛田川の大きなゴミが目に見えて減ってきました。      ⑤ 昨年度植樹した桜に花が咲きました。			
<b>活動について</b>			
<b>【実施して良かった点、苦労した点】</b>			
① スズメバチの飛来が各所で確認されましたが、撃滅薬の配置などスズメバチ対策を根気強く実施したため、渓谷を散策する人やカヌーを楽しむ人たちに刺された被害報告はありませんでした。			
② 芝生公園からロックガーデンに降りる遊歩道下部が急角度だったため階段に改修しました。諸所に岩盤があり杭打ちに苦労しましたが昇り降りし易い階段が出来ました。二月の寒い時期にも河原のロックガーデンを散策する人たちが結構訪れていて喜んでいただけました。			
<b>【これからの活動】</b>			
① スズメバチ対策は、継続して撃滅薬を配置していくなど根気強く実施していきます。			
② 引き続き同趣旨で事業展開することにより、飯高の魅力を発信して来訪者や移住者の増加に貢献していきたいと思えます。			
<b>総事業費</b>	221,112 円	<b>連絡先</b>	090-9944-6651 (桐井)

<市民活動サポート部門>

団体名	松阪ギター音楽協会
事業名	あつまれ！全国からジュニア・ギタリスト



<b>実施目的</b>			
目的：ギターを通じたこどもたちの成長			
<b>事業報告</b>			
【事業内容】 農業屋コミュニティ文化センターにおいて、こどものギター・コンテストを開催する。 クラシックギターのジュニアコンクールは大都市で開催されているが、レベルや演奏の出来栄を主とするコンテストではなく、自由に個人を表現してもらおうステージとして楽しく演奏してもらおうことを主とした。			
【成果】 同世代あるいは近い世代から刺激や影響を受ける機会を創出できた。 その後の生活ぶりや態度、ギターに向き合う姿勢なども向上することを期待したい。			
<b>活動について</b>			
【実施して良かった点、苦勞した点】 良かった点：趣向を凝らしたコンテストとしたため、こどもたちが主体的に伸び伸びと演奏できた 苦勞した点：全国への広報（応募数を増やしたい）			
【これからの活動】 他のコンクールやコンテスト、演奏会等へ意欲的に参加していく			
総事業費	159,452 円	連絡先	0598-51-4425

<市民活動サポート部門>

団体名	音楽のアトリエ ムジカーノ
事業名	芸術で人と町を元気に！「音のまどい」



<b>実施目的</b>			
本居宣長記念館「桜松閣」で小さな音楽会を開き、音楽の生演奏と歴史文化に触れることで、地域の人に心の豊かさや活力を取り戻してもらうことを目的とします。			
<b>事業報告</b>			
【事業内容】			
2023 年度内の春と秋の 2 回、本居宣長記念館敷地内にある「桜松閣」で、音楽会を実施した。			
音楽会タイトル：桜松閣での小さな音楽会「音のまどい」			
会場：本居宣長記念館「桜松閣」			
出演者：各回演奏者 3 名（歌手 1 名、ピアニスト 1 名、バイオリニスト 1 名）			
プログラム：クラシック、本居長世の童謡、日本の童謡唱歌・抒情歌、歌謡曲など			
参加料：一人 1,000 円 ※本居宣長記念館入館料 400 円を含む			
【成果】			
コロナ禍で縮小した音楽活動でしたが、身近な場所で気軽に参加できる、親しみのある音楽会として企画したことで、再び音楽に触れる喜びや感動を届けることができました。また松阪市内にある歴史文化施設を活用することで、通常の音楽会では体感できない雰囲気や魅力を届けることができました。文化施設は、より多くの皆様に知っていただき、来館いただくことで、維持・継続に繋がります。音楽会に参加した人が、音楽や歴史・文化の素晴らしさを改めて体感し、元気と日常の活力へ繋げてもらうきっかけ作りになったと感じています。			
<b>活動について</b>			
【実施して良かった点、苦労した点】			
桜松閣は音楽会を行うための会場ではありませんので、楽器の運搬、会場設営などに苦労しました。しかし松坂城跡、日本庭園の中という情緒あふれる場所で、日本の歌や心の歌などを聞いていただくことで、コンサートホールとはまた違う、魅力的な音楽会となり、良かったと感じています。			
【これからの活動】			
音楽は子どもから大人、シニア、高齢者までどの年代にも必要とされるものです。音楽や文化芸術のすばらしさを、継続して地域の皆さんに届けられる活動をしていきたいと考えています。			
総事業費	151,736 円	連絡先	090-4408-2748

## 令和5年度松阪市地域の元気応援事業協賛企業（順不同・敬称略）

### ➤ マックスバリュ東海 株式会社



松ヶ崎住民自治協議会（p. 6）



MCA 松阪市カーヌー協会（p. 8）

### ➤ 松阪新電力 株式会社



松尾住民自治協議会（p. 5）



音楽のアトリエ ムジカーノ（p. 10）

### ➤ 株式会社 三十三銀行



宮前まちづくり協議会（p. 3）

企業の皆さま、ご協賛・ご審査  
ありがとうございました！



※団体名の横にあるページを開けていただくと、  
採択事業を見ることができます。

# 巻末写真集

## <地域力アップ部門>

協議会名	宮前まちづくり協議会
------	------------



こどもワークショップでのわくわく絵の具遊び

協議会名	松尾住民自治協議会
------	-----------



自動車用 啓発マグネットシート



見守り隊発足式と活動の説明会の様子

## <市民活動サポート部門>

団体名	MCA 松阪市カヌー協会
-----	--------------



7月20日 朝見小学校カヌー教室  
参加者：34名



10月22日 香肌峡カヌー・ツーリング大会  
参加者：22名

# 地域の元気応援事業 年度別採択一覧

《地域力アップ部門》

住民自治協議会名	28年度		29年度		30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	地域力	広域	地域力	広域						
松阪中央住民協議会	○	△			▲					
幸まちづくり協議会	○	△			▲					
第二地区まちづくり協議会										
第四地区住民協議会		◆	○	◆				◎		
神戸まちづくり協議会			○		○		○			
徳和住民自治協議会					○		○		○	
東住民自治協議会									○	
あさみ住民自治協議会	○	◇	○	◇	○					
掬水住民自治協議会		◇	○	◇					○	
漕代まちづくり協議会		◇		◇	○	○				
伊勢寺地区住民自治協議会					○					
あざか住民自治協議会	○		○		○	○	○	○	○	○
宇気郷住民協議会								○	○	
西黒部まちづくり協議会		◇◆		◇◆			○			
東黒部住民自治協議会		◇◆		◇◆						
機殿住民自治協議会	○	◇	○	◇	○	○	○			
大石地区住民自治協議会	○		○			○	○			
茅広江住民自治協議会									○	
射和地区住民自治協議会			○			○				
鈴の森住民自治協議会					○					
港住民自治協議会		◆		◆				◎		
松ヶ崎住民自治協議会	○	◆	○	◆	○	○	○	○	○	○
花岡住民自治協議会										
松尾住民自治協議会	○		○		○	○	○	○		○
大河内地区住民自治協議会	○				○					
嬉野宇気郷住民協議会										
中郷まちづくり協議会										
豊地まちづくり協議会	○		○		○	○	○	○		
嬉野中川まちづくり協議会										
豊田住民自治協議会			○			○	○			
中原まちづくり協議会	○		○		○		○			
米ノ庄住民自治協議会										
天白まちづくり協議会		◆		◆						
鵠住民自治協議会		◆		◆						
おのえ住民自治協議会										
有間野区住民自治協議会			○							
粥見住民自治協議会			○							
仁柿住民自治協議会										
柿野住民自治協議会	○									
宮前まちづくり協議会	○		○		○	○	○	■	○	○
川俣住民自治協議会	○							■		
森住民自治協議会								■		
波瀬むらづくり協議会	○		○		○	○	○	■		
採択事業数	15	3	17	2	16	11	13	7	8	4

※協議会の名称は令和6年6月1日時点のものを使用しております。

# 地域の元気応援事業 年度別採択一覧

《市民活動サポート部門》

市民活動団体名	28年度	29年度	30年度	令和 元年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
					活性	連携	活性	連携	活性	連携	活性	連携
まつさか子育てママチーム			○	○								
瑞巖寺庭園保存会	○											
松阪ハーモニックジュニアバンド	○	○		○								
神ノ木台健康イキイキ仲良しクラブ	○											
このゆびとまれ		○										
阪内町まちづくり委員会		○										
音楽のアトリエMUSICANO (ムジカーノ)			○			○					○	
特定非営利活動法人 i sierra				○						○		
Tulay (トゥライ)					○							
松阪ギター音楽協会					○		○				○	
市場庄おやじ会					○							
まつさかプレーパークをつくる会					○							
生ごみリサイクル亀さんの家					○							
MCA松阪市カヌー協会						○		○	○		○	
伊勢寺郷土史研究会								○				
子育て応援まるまるサークル									○			
おんいく松阪 実行委員会									○			
映像CUBE									○			
香肌小学校親子山村留学実行委員会											○	
採択事業数	3	3	2	3	5	2	1	2	4	1	4	0

広域 …… 広域連携部門。複数の住民協議会が共同で取り組み地域間の広域連携を推進し連携の輪を広げる事業（30年度から地域力アップ部門と統合）

地域力 …… 地域力アップ部門。地域の課題解決に向け地域の個性を生かし地域全体が一体となって取り組む事業（30年度から広域連携部門と統合し、複数の住民自治協議会で取り組む事業も対象）

活性 …… 地域活性コース（市民活動サポート部門）。NPO等の市民活動団体が行う地域活性化のための事業のコース。

連携 …… 地域連携コース（市民活動サポート部門）。NPO等の市民活動団体が、住民自治協議会と連携したり住民自治協議会を支援したりして行う地域活性化のための事業のコース。

○以外の記号 …… 複数の住民自治協議会が連携して取り組んだ事業

◇東部管内防災ネットワーク ◆松阪市臨海地域防災ネットワーク △松阪三珍花花碑建立

▲歩いて楽しい道づくり ◎地域防災力向上への取り組み ■冊子「カハダラタベル」発行事業

<お問い合わせ先>

松阪市 企画振興部 地域づくり連携課

〒515-8515 三重県松阪市殿町 1340 番地 1

TEL 0598-53-4324 FAX 0598-26-4035

E-mail [commu.div@city.matsusaka.mie.jp](mailto:commu.div@city.matsusaka.mie.jp)